

むつみ
すだ 和さんを
応援しています



高原周治
(小児科医・高原クリニック院長)
女性センター所長時代から子どもの心身の発達や健康について、ともに学び、議論してきました。常に、子どもと親の気持ちに寄り添って、考え、行動できる議員です。



仲村智子(関西琉球舞踊研究所)
女性が子育ても、仕事や活動も、バランスよくできるような意識やしぐみについて考えてくださいます。母親として、仕事する女性として、尊敬してまます。

五十音順

<南武庫之荘>

高津省三 原田賢一 山崎富士好

加藤道子 (近松応援団相談役)

武本夕香子 (弁護士)

藤間扇匠 (日本舞踊家)

山岡哲山 (吟道哲山流宗家)

吉尾恵子 (書家)



わくわくねっとニュース

(特別号・討議用)

すだ 和のプロフィール

1956年広島県生まれ
大阪外国語大学(現 大阪大学外国語学部)卒
商社勤務ののち、国際結婚、2児を育てながら「子育て応援情報誌」を仲間と自費出版
母親の視点でさまざまな提案活動
兵庫県立男女共同参画センターほか勤務



2004年7月～2009年3月

- 尼崎市女性センター・トレピエ初の民間人所長
- 文部科学省女性のライフプランニング支援総合推進委員
- 兵庫県ユニバーサル社会づくり総合指針検討委員
- 兵庫県阪神南県民交流広場事業審査員ほか

2009年6月 尼崎市議会議員選挙当選

文教委員会副委員長、経済環境委員会副委員長、農業委員
社会保障審議会委員、男女共同参画審議会委員ほか

<連絡先>

●すだ 和事務所●

2013年5月26日～6月21日

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘1-12-24 松栄ヴィラ105号

●すだ 和とわくわくねっと●

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘1-18-24-403

☎・FAX 06-6438-0242

mutsumi.suda@energy.ocn.ne.jp

http://suda-mutsumi.com/

http://www.facebook.com/mutsumi.suda.7

●議会「緑のかけはし」●

〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1

☎ 06-6489-6950

すだ 和は、いかなる政党・地域政党にも所属していません。

無所属 市議会議員

むつみ

すだ 和

市民の想いを 市政につなぐ



わくわくねっとニュース

(特別号・討議用)

すだ ^{むつみ}和 いままでの取組 これからの重点課題

～女性がもっと活躍できるまちに～



これからの重点課題

子育て

- 仕事や地域活動と子育てがバランスとれる支援

地域

- 武庫之荘駅周辺環境改善
- 福祉、学習などの場の充実

教育

- 学力向上、中学生のための充実した昼食への取組

防災

- 気仙沼市への継続した支援の推進と「受援」の方策
- 防災計画に女性・高齢者の声

市民

- 公共の仕事、行政の役割を点検、市民力を活かす方策

高齢者

- 知識や経験を発揮できる人材登用のしくみづくり

市政・議会報告のニュースを継続して発行しています。



市民のみなさまから届く想いを一つずつ着実に

2009年9月議会から2012年12月議会まで、一般質問ができる全議会で登壇しました。

すだ 和が登壇・質問したテーマは

- ひとり親家庭・DV 被害者支援、母親の就労支援
- 年少者の性暴力被害者支援
- 審議会等の女性登用率や市民公募の方法
- 市役所女性の管理職登用と職員研修
- 食育の推進
- 市報の編集等に市民参画を
- 公民館などの講座に、ワークショップ型のまちづくりに活躍する人材育成講座を
- 男女共同参画の視点を踏まえた被災者支援や防災計画
- 女性センター内喫茶の利用者のニーズを汲んだ活用
- 気仙沼市への支援
- 防災教育や避難訓練のあり方
- シティプロモーション事業における子育て支援



2004年、民営化された女性センターの所長に就任し、武庫之荘駅近くで暮らし始めました。

7つの自治体に住んだ経験から、このまちの暮らしやすさ、ひとの温かさ感謝する毎日です。

ここで暮らす、働く、学ぶ、活動をする一人ひとりの想いを、市政につなぎ、いっそう、いごこちのよいまちづくりに、力を尽くすつもりです。

「期間限定で市民のみなさまに雇われているのが議員。期待は仕事で返したい」

2009年初当選時の新聞インタビューで答えたその初心はなんらかわっておりません。

女性の想い、男性の考え、地域の声をしっかりと聴き、いままでの学びや出会い、経験をいかして、みなさまとともに行動したいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

